



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 京葉銀行
コード番号 8544 URL <http://www.keivobank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長
四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日

(氏名) 小島 信夫
(氏名) 熊谷 俊行
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 043-222-2121

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	56,023	△3.5	19,871	7.3	11,755	24.5
24年3月期第3四半期	58,112	△3.8	18,511	5.4	9,438	△8.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 15,724百万円 (0.5%) 24年3月期第3四半期 15,630百万円 (25.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	42.06	42.00
24年3月期第3四半期	33.77	33.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,974,994	222,062	5.5
24年3月期	3,779,820	209,066	5.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 220,036百万円 24年3月期 207,403百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期(予想)の期末配当金には創立70周年記念配当1円00銭を含んでおります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	1.6	15,000	25.3	53.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	290,855,716 株	24年3月期	290,855,716 株
25年3月期3Q	11,392,445 株	24年3月期	11,376,453 株
25年3月期3Q	279,472,532 株	24年3月期3Q	279,490,236 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

【添付資料】

〔 目 次 〕

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
平成25年3月期 第3四半期決算 説明資料	
1. 平成25年3月期 第3四半期の概況【単体】	7
2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示【単体】	8
3. 自己資本比率（国内基準）【単体】【連結】	8
4. 有価証券関係損益【単体】	9
5. 時価のある有価証券の評価差額【単体】	9
6. 預金・貸出金等の状況【単体】	10
(1) 預金の残高	
(2) 個人預り資産残高	
(3) 貸出金の残高	

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金残高が順調に増加した一方、運用利回りの低下による資金運用収益の減少や、貸倒引当金戻入益の減少により、前年同期比20億89百万円減少し560億23百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用の減少や、株式関係損益の改善により、前年同期比34億49百万円減少し361億51百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比13億60百万円増加し198億71百万円となりました。

法人税等が税制改正の影響のあった前年同期と比べ、13億64百万円減少し74億27百万円となったことにより、四半期純利益は23億16百万円増加し117億55百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、住宅ローンを中心とした貸出金の増加や、預金の増加に伴う有価証券やコールローンの増加等により、前連結会計年度末比1,951億円増加し3兆9,749億円となりました。負債は、預金を中心に前連結会計年度末比1,821億円増加し3兆7,529億円となりました。純資産は、利益剰余金の積み上げやその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末比129億円増加し2,220億円となりました。

主要勘定の残高は、貸出金2兆6,095億円(前連結会計年度末比874億円増加)、有価証券1兆134億円(同612億円増加)、預金3兆6,679億円(同1,858億円増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

当行及び連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結累計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	54,914	51,202
コールローン及び買入手形	171,536	222,521
商品有価証券	1,813	1,653
有価証券	952,218	1,013,493
貸出金	2,522,173	2,609,596
外国為替	853	1,378
その他資産	13,518	15,710
有形固定資産	55,473	55,357
無形固定資産	204	203
繰延税金資産	8,739	6,163
支払承諾見返	12,531	11,247
貸倒引当金	△14,156	△13,535
資産の部合計	3,779,820	3,974,994
負債の部		
預金	3,482,016	3,667,908
譲渡性預金	8,412	8,999
コールマネー及び売渡手形	—	346
借入金	32,151	29,551
外国為替	85	70
その他負債	15,047	15,468
賞与引当金	1,218	411
役員賞与引当金	72	54
退職給付引当金	12,333	11,982
役員退職慰労引当金	11	10
利息返還損失引当金	39	33
睡眠預金払戻損失引当金	361	395
偶発損失引当金	870	873
再評価に係る繰延税金負債	5,602	5,578
支払承諾	12,531	11,247
負債の部合計	3,570,754	3,752,931
純資産の部		
資本金	49,759	49,759
資本剰余金	39,730	39,728
利益剰余金	101,978	110,969
自己株式	△5,266	△5,271
株主資本合計	186,201	195,187
その他有価証券評価差額金	15,185	18,858
土地再評価差額金	6,015	5,990
その他の包括利益累計額合計	21,201	24,848
新株予約権	87	159
少数株主持分	1,575	1,866
純資産の部合計	209,066	222,062
負債及び純資産の部合計	3,779,820	3,974,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	58,112	56,023
資金運用収益	47,367	45,419
(うち貸出金利息)	36,060	34,324
(うち有価証券利息配当金)	11,092	10,867
役務取引等収益	6,676	6,959
その他業務収益	2,832	3,252
その他経常収益	1,236	392
経常費用	39,601	36,151
資金調達費用	2,225	1,801
(うち預金利息)	2,200	1,771
役務取引等費用	2,554	2,428
その他業務費用	590	—
営業経費	27,419	28,015
その他経常費用	6,811	3,905
経常利益	18,511	19,871
特別利益	—	—
特別損失	183	428
固定資産処分損	183	217
減損損失	—	211
税金等調整前四半期純利益	18,327	19,443
法人税等	8,792	7,427
少数株主損益調整前四半期純利益	9,534	12,015
少数株主利益	96	260
四半期純利益	9,438	11,755

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,534	12,015
その他の包括利益	6,096	3,708
その他有価証券評価差額金	5,289	3,708
土地再評価差額金	806	—
四半期包括利益	15,630	15,724
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,514	15,427
少数株主に係る四半期包括利益	116	296

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成25年3月期 第3四半期決算 説明資料

1. 平成25年3月期 第3四半期の概況 【単体】

- 資金利益は、貸出金や預金の残高が順調に増加した一方、運用利回りが低下したことにより、前年同期比14億93百万円減少し435億19百万円となりました。役務取引等利益は、金融商品販売手数料の増加等により、3億89百万円増加し42億38百万円となりました。その他業務利益は、国債等債券売却益の増加により4億30百万円増加し30億39百万円となりました。このため、業務粗利益は6億72百万円減少し507億97百万円、コア業務純益は11億8百万円減少し207億88百万円となりました。
- 実質与信関連費用は、一般貸倒引当金の戻入が減少したことにより、16億58百万円増加し9億47百万円となりました。一方、株式の売却損益や減損処理費用などの株式関係損益が改善したため、経常利益は、11億55百万円増加し193億88百万円となりました。
- 法人税等が、税制改正の影響があった前年同期と比べ、14億17百万円減少し72億38百万円となり、こうした結果、四半期純利益は、前年同期比23億27百万円増加し117億20百万円となりました。通期業績予想に対する進捗率は78.1%となり、第3四半期の目安となる75%を上回る推移となっております。

(単位：百万円)

項 目	平成24年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)(A)	平成25年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)(B)	平成24年3月期 第3四半期比 (B)-(A)	平成25年3月期 通期業績予想 (12ヵ月間)
業 務 粗 利 益 (除 く 国 債 等 債 券 損 益)	51,470	50,797	△ 672	
資 金 利 益	45,012	43,519	△ 1,493	
役 務 取 引 等 利 益	3,848	4,238	389	
そ の 他 業 務 利 益	2,609	3,039	430	
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	27,549	27,563	14	
人 件 費	12,491	12,513	21	
物 件 費	13,338	13,495	156	
税 金	1,718	1,554	△ 164	
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 前)	23,920	23,234	△ 686	
コ ア 業 務 純 益	21,897	20,788	△ 1,108	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	(△ 3,673)	△ 505	(3,168)	
業 務 純 益	23,920	23,739	△ 181	
(うち 国 債 等 債 券 損 益)	2,023	2,445	421	
臨 時 損 益	△ 5,687	△ 4,351	1,336	
うち 不良債権処理額 ②	414	1,454	1,039	
(個別貸倒引当金繰入額)	(2,566)	1,055	(△ 1,511)	
うち 貸倒引当金戻入益 ③	1,106	-	△ 1,106	
うち 償却債権取立益 ④	19	1	△ 17	
うち 株式等関係損益	△ 5,135	△ 1,776	3,359	
経 常 利 益	18,232	19,388	1,155	24,000
特 別 損 益	△ 183	△ 428	△ 245	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	18,049	18,959	910	
法 人 税 等	8,656	7,238	△ 1,417	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	9,393	11,720	2,327	15,000
与 信 関 連 費 用 (① + ② - ③)	△ 692	948	1,640	
実 質 与 信 関 連 費 用 (① + ② - ③ - ④)	△ 711	947	1,658	

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益
 3. 平成24年3月期第3四半期においては、一般貸倒引当金と個別貸倒引当金の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 【単体】

(単位：百万円)

	平成23年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	比 較 (B) - (A)	平成24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	12,076	13,981	1,904	11,949
危 険 債 権	33,567	35,099	1,531	37,089
要 管 理 債 権	3,820	3,153	△ 667	3,165
小 計 (1)	49,464	52,234	2,769	52,204
正 常 債 権	2,460,110	2,573,798	113,688	2,541,303
総 与 信 残 高 (2)	2,509,575	2,626,033	116,457	2,593,507
対 総 与 信 残 高 比 率 (1) ÷ (2)	1.97%	1.98%	0.01%	2.01%

(注)上記の計数は、当行の定める自己査定基準に基づき、債務者区分の判定を行った結果を、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

なお、上記債権は、部分直接償却相当額を減額した後の残高を記載しております。

3. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

(単位：百万円)

	平成23年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	比 較 (B) - (A)	平成24年9月末
自 己 資 本 比 率	11.19%	11.55%	0.36%	11.45%
基本的項目（Tier I）比率	10.58%	10.96%	0.38%	10.86%
基本的項目（Tier I）(1)	182,806	194,680	11,873	190,143
補完的項目（Tier II）(2)	10,635	10,468	△ 167	10,457
自己資本に計上された土地再評価差額	5,276	5,206	△ 70	5,206
一 般 貸 倒 引 当 金	5,359	5,262	△ 96	5,251
負債性資本調達手段等	-	-	-	-
控 除 項 目 (3)	-	-	-	-
自 己 資 本 (1)+(2)-(3)	193,442	205,149	11,706	200,600
リ ス ク ・ ア セ ッ ト (4)	1,727,602	1,775,145	47,543	1,750,681
総所要自己資本額 (4) × 4%	69,104	71,005	1,901	70,027

【連結】

(単位：百万円)

	平成23年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	比 較 (B) - (A)	平成24年9月末
自 己 資 本 比 率	11.31%	11.69%	0.38%	11.59%
基本的項目（Tier I）比率	10.69%	11.08%	0.39%	10.97%
基本的項目（Tier I）(1)	185,061	197,119	12,057	192,494
補完的項目（Tier II）(2)	10,692	10,788	95	10,791
自己資本に計上された土地再評価差額	5,276	5,206	△ 70	5,206
一 般 貸 倒 引 当 金	5,416	5,582	166	5,584
負債性資本調達手段等	-	-	-	-
控 除 項 目 (3)	-	-	-	-
自 己 資 本 (1)+(2)-(3)	195,754	207,907	12,152	203,285
リ ス ク ・ ア セ ッ ト (4)	1,730,050	1,777,994	47,944	1,753,509
総所要自己資本額 (4) × 4%	69,202	71,119	1,917	70,140

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	平成24年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (B)	比較 (B) - (A)	平成24年3月期 (参考)
国債等債券損益	2,023	2,445	421	3,301
売却益	2,023	2,445	421	3,301
償還益	-	-	-	-
売却損	-	-	-	-
償還損	-	-	-	-
償却	-	-	-	-

(単位：百万円)

	平成24年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9ヵ月) (B)	比較 (B) - (A)	平成24年3月期 (参考)
株式等損益	△ 5,135	△ 1,776	3,359	△ 5,008
売却益	14	71	56	15
売却損	2,091	1,825	△ 265	3,201
償却	3,058	21	△ 3,036	1,822

5. 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円)

	平成23年12月末			平成24年12月末			平成24年9月末		
	評価差額	うち		評価差額	うち		評価差額	うち	
		益	損		益	損		益	損
満期保有目的	5,616	5,903	286	6,924	7,371	447	7,481	7,493	12
その他有価証券	19,377	30,143	10,766	29,174	34,150	4,975	24,735	35,733	10,997
株式	△ 9,579	1,184	10,763	△ 813	4,154	4,967	△ 9,146	1,845	10,992
債券	28,746	28,747	1	29,697	29,703	5	33,599	33,604	5
その他	210	212	1	289	293	3	282	282	-
合計	24,993	36,046	11,053	36,099	41,522	5,422	32,217	43,227	11,009
株式	△ 9,579	1,184	10,763	△ 813	4,154	4,967	△ 9,146	1,845	10,992
債券	34,627	34,628	1	36,274	36,726	452	40,867	40,872	5
その他	△ 54	234	288	637	641	3	496	508	12

(注) 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、「評価差額」は、貸借対照表価額と取得原価との差額を表示しております。

6. 預金・貸出金等の状況【単体】

(1) 預金の残高

(単位：百万円)

	平成23年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	平成24年9月末
預 金	3,527,993	3,668,555	140,562	3,588,399
個人預金	2,852,597	2,962,313	109,716	2,895,622

(注) 預金については、譲渡性預金を含んでおりません。

(2) 個人預り資産残高

(単位：百万円)

	平成23年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	平成24年9月末
個人預り資産	426,372	455,786	29,413	441,843
公 共 債	184,798	179,899	△ 4,899	181,230
投 資 信 託	96,154	96,438	283	90,848
個人年金保険等	145,419	179,448	34,028	169,763

(3) 貸出金の残高

(単位：百万円、%)

	平成23年12月末 (A)	平成24年12月末 (B)	比較 (B) - (A)	平成24年9月末
貸 出 金	2,490,317	2,610,152	119,834	2,578,044
消費者ローン	931,692	1,020,803	89,111	995,436
(総貸出に占める割合)	(37.41)	(39.10)	(1.69)	(38.61)
住宅ローン	897,103	989,047	91,944	963,001
(総貸出に占める割合)	(36.02)	(37.89)	(1.87)	(37.35)
その他ローン	34,589	31,755	△ 2,833	32,435
(総貸出に占める割合)	(1.38)	(1.21)	(△0.17)	(1.25)
中小企業等向け貸出金 (中小企業等貸出比率)	2,013,134 (80.83)	2,089,779 (80.06)	76,644 (△0.77)	2,060,335 (79.91)